

# 幼児期の運動プログラム普及事業

◇あそぼう！のりくら！どうぶつまねっこランド

◇あそぼう！のりくら！雪のぼうけん

幼児期に必要なとされる多様な動きの獲得や、体力・運動能力の基礎を培うことを目的として国立青少年教育振興機構において、「36の基本的な動き」を取り入れた幼児期の運動プログラムが開発されたのをうけ、国立乗鞍青少年交流の家では、幼児が楽しい遊びを通して運動ができる「あそぼう！のりくら！どうぶつまねっこランド」と「あそぼう！のりくら！雪のぼうけん」を独自に生み出した。本年度で3年目の実施となった。

## ◇あそぼう！のりくら！どうぶつまねっこランド（各園の遊戯室等で実施）

・このプログラムは主に段ボールを利用して作った9つの動物コーナーで、動物の動きをまねて「跳びはねたり、投げたり」しながら、体を動かすことを楽しむ出前事業である。  
本年度参加保育園 11園 ※各園の子供たちに運動の楽しさを伝え、笑顔いっぱいの事業となった。



## ◇あそぼう！のりくら！雪のぼうけん（乗鞍青少年交流の家周辺で実施）

本年度参加保育園 6園 ざぶとん型そりやチューブそりで滑ったり、雪遊びをしたりしました。子供たちは、時間を忘れてのりくらの冬の遊びを楽しみました。

